

大阪市底質対策等技術検討会会議要旨

1 日 時 平成 21 年 2 月 20 日（金） 午後 1 時 30 分～午後 2 時 50 分

2 場 所 環境局第 11～13 会議室（WTC コスモタワービル 36 階）

3 出席者

（委員）

大阪大学名誉教授 村岡 浩爾

大阪人間科学大学人間科学部教授 福永 勲

摂南大学薬学部准教授 上野 仁

京都大学原子炉実験所准教授 藤川 陽子

（事務局）

大阪市環境局・港湾局・建設局

（オブザーバ）

大阪府都市整備部河川室、大阪府環境農林水産部環境管理室、
大阪府環境農林水産総合研究所、大阪市立環境科学研究所水環境担当

4 議 題

(1) 委員長の選出

(2) 報告案件

平成 19 年度ダイオキシン類環境調査結果について

大阪港湾区域（木津川運河等）における底質浄化対策について

大阪市管理河川（道頓堀川等）における底質浄化対策について

5 議事要旨

(1) 委員長の選出について

要綱の規定に基づき、委員の互選により村岡委員が委員長として選出された。また、村岡委員長の指名により、福永委員が委員長の職務代行を行うこととなった。

(2) 平成 19 年度ダイオキシン類環境調査結果について

事務局（環境局）から、大阪市域における平成 15～19 年度までの 5 年間の水質・底質に係るダイオキシン類濃度測定結果及び水質に係る代表的な汚濁指標である BOD や COD の汚濁状況について報告を行った。

(3) 大阪港湾区域（木津川運河等）における底質浄化対策について

事務局（港湾局）から、平成 18 年度から着手している大阪港湾区域（木津川運河等）における底質浄化対策に伴う環境対策の概要（浚渫場所周辺における事前・日常的な水質環境監視や処分地（夢洲）及びその周辺における水質環境調査結果など）の報告を行うとともに、平成 19 年度に着手した港区尻無川（水門上流）堤防工事における環境対策の概要（工事場所周辺における事前・日常的な水質環境監視や固化処理による封じ込め効果を確認するための水質調査の実施結果など）について報告を行った。

(4) 大阪市管理河川（道頓堀川等）における底質浄化対策について

事務局（建設局）から、道頓堀川水辺整備事業のうち、湊町右岸工区における遊歩道の設置に係る工事概要、浚渫土の処理、工事中の環境監視結果などについて報告を行った。

【結果】

(2)～(4)について、事務局からの報告内容について、各委員からご理解をいただいたが、底質ダイオキシン類溶出量の測定値の評価に関して、「底質ダイオキシン類に関する分析手法を含めた統一的な取り扱いの確立に向け、今後、府市等関係機関が連携すること」などが要望として出された。

6 会議資料：

- (1)資料1：平成19年度ダイオキシン類環境調査結果について
- (2)資料2：大阪港湾区域（木津川運河等）における底質浄化対策及び港区尻無川（水門上流）堤防工事における環境対策について
- (3)資料3：大阪市管理河川（道頓堀川）における底質浄化対策について
- (4)参考資料：大阪市底質対策等技術検討会開催要綱

7 問い合わせ先

大阪市環境局環境保全部土壌水質担当

Tel:06-6615-7984、FAX:06-6615-7949、E-mail：ja0040@city.osaka.lg.jp